

第9回 学校運営協議会 議事録

令和6年3月8日（金）18：30～ 図工室

○出席者確認（順不同 敬称略）

【学校運営協議会】

村上 智之	岡本 則子	森 雅順	津野 幸春	吉田 健一 欠
岡本 美子 欠	大崎 弘和	寺川 典男	武田 貴彦	竹内 恒陽
宮崎 富巳	中越 あかね	下村 富彦		

【アドバイザー】

内田 純一	門田 雅人
-------	-------

1. はじめの挨拶…会長

- ・先日の作業のお礼

2. 令和5年度の活動の反省

今年は、主な担当者を決めて活動を行った。

【令和5年度】 決定		
活動	リーダー	メンバー
丸太ごいチーム	竹内恒陽	田村皓哉
不織布こいのぼりチーム	岡本美子	岡本則子
稲作づくりチーム	坂本節雄	矢野孝
カヌー教室チーム	村上智之	田村皓哉、寺川典男
アユ釣りチーム	安藤正博	
夏祭りチーム	夏祭り実行委員会	村上智之、津野幸春（踊り）
タイムツチーム	吉田健一	村上智之
合同運動会チーム	運動会実行委員会	
山の日チーム（11月）	武田貴彦	大崎弘和
収穫祭チーム	婦人部	宮崎富巳
瓦びなチーム	岡本則子	岡本美子
木工作品づくり	大川内憲作	土居聡（地域）
ほのぼの作品展チーム	岡本則子	岡本美子
山の日チーム（2月）	津野幸春	武田茂男
河川チーム：ゴミ拾い等（2月）	武田茂男	

- ・丸太ごい・・・白塗りと色塗りは、楽童の時間帯に実施する。
- ・カヌー教室とアユ釣り・・・何年か前のように夏季休業中に実施する。

Q 担当を決めて実施するのはどうだったか。(担当者より意見を聞く)

- 担当が決まっていると、困った時に聞きやすかったし、協力もしてもらいやすかった。
- 今年は担当になりながらも何もできなくて申し訳なかった。
- 担当を決めて行うのは、聞く人が分かって良い。みんなが協力するときに聞く人が分かる。カヌーや夏祭りは、みんな経験もあり、意見や問い合わせはなかったが、今後も担当者を置いておく方がスムーズにいくと思う。
- 今年度初めての参加だったので、様子を見ながら参加し、出ることができるものには参加してきた。今後も仕事に支障がない限り、参加させてもらう。
- 夏祭りの踊りの関係だったので何とかできた。今後、できる人にバトンタッチしていきたいので、練習をしながら引き継いでいきたい。山の日チームの方は担当になっていると分からなかったので何もできなかった。
- 参加できる時に出て来たので、子どもたちがどのように学校生活を送っているか分かった。
- 担当だったが、聞かれてもきっと分からなかったが、自分も楽しみながら参加できた。
- 夏祭りの実行委員長だった。久しぶりの夏祭りができて良かった。来年度も七里小学校と一緒にするので、5月以降、早めに七里Pに連絡して連携したい。
- PTAの婦人部として対応していった。母親たちも慣れてきたので臨機応変に対応してくれた。コロナ禍で忘れていたこともあった。記録をしていこうということになった。

※今年度は特に、「授業時数の確保と行事の精選」「働き方改革」などが言われている。米奥小学校は水曜日も6時間やっているが、3学期に授業時数を数えてみると、教科の時数はぎりぎりであった。楽しい様々な体験活動があり、それに向けての事前の準備などで時数が必要となっている結果である。来年度は見直しをしながらの実施になると思うが、行事の中で見直しを考えていけるところがあるか探っていきたい。意見があれば出してほしい。

- こいのぼりに関して、丸太ごい⇒色塗り作業を楽童で行うようにさせてもらった。昨年度までと同じように、教師は家庭訪問に行っている間に、7年団が、協議会と一緒に児童に塗らせる体制は同じだが、一度下校して楽童に行ってから実施するところが変わる。
- アユ釣り教室と、カヌー教室も、3年前までのように、夏季休業中に実施するようにした。

Q 保険などはどうなるか？

- PTAで行うことにしたら、保険は出る。

Q (門田 AD) 楽童に雇われることになるのか？

(講師として参加してくれている協議会の門田 AD より)

- (会の日には正確に答えることができなかったが) 学校として予算を組んでいるため、学校から依頼をする形でも良いと思う。
- (村上会長) カヌー教室とアユ釣り教室については、協議会とPTAを「実行委員会」とする方法もあるのでは？
- (村上会長) 授業時数を学校優先にしてもらって、後は考えれると思う。
- 来年度はいろいろ探りながらできることを実施して行ってほしい。

3、令和5年度の活動方針・活動計画

(1) ツリーハウスの修繕の報告

2月23日（金）に実施

14名の方の参加で無事終了。

危ない部分の撤去と、登れるように梯子の架け替えを実施した。

今後、渡り廊下の部分も修繕していけたらと思う。

ブランコを1つ解体して、その材木で梯子を作った。

壊れていた部分の材は、持ち帰って処分してくれた。

※週明けに子どもたちが早速楽しめた。



(門田 AD) ・ 2014年にツリーハウスができた。教育委員会の管理となっている。

今回の修理は、森と緑の会から30万円出た。(材料費、トラック代、ボルト等)

・ 今後、滑り台・渡り廊下など、案はいろいろある。

・ 今後、日当に準ずる形で少し出してもいいかもしれない。

(村上会長) ・ 当日、学校横に今後引っ越してくる小川さんが手伝ってくれて、服装についての提案をしてくれた。ヘルメットや安全帯、安全靴などの補助はないか、検討してはどうかということだった。

・ ヘルメットをかぶっていないと保険が下りない可能性もある。今後考えていきたい。

(学校) ・ 時期になったらハチの巣に注意してほしい。

(2) 学校裏の木々の整備の報告

・ 今後、有志で実施していく予定。

(3) 瓦びなの移動

・ 2月26日（月）の朝・・・城ハナ公園と、一斗俵へ設置・・・一斗俵へは設置できていなかった。

(岡本則子) ・ 丸太も設置していたのに、公園にしか飾っていなかった。持って行って配置しなおした。

(学校) ・ 来年度以降、気を付けていく。

・ 瓦びなの片付け作業・・・4月最初の週に取り除くようにする。

4、学校運営協議会のR5・R6のメンバーについて

・ 2年間の委嘱であるが、1名チェンジ・・・津野幸春さん⇒政岡竜二さんに

- ・PTA 副会長の宮崎富巳さん・・・修了（追加はなし）

R6 PTA 会長（大崎さん）、PTA 副会長（竹内恒陽さん、田村皓哉さん予定）

- ・アドバイザーの内田純一先生・・・大学内の都合により終了（アドバイザーは1名に）

※R6年度の委員は11名に。アドバイザーは1名になる。

※R7年度からは2年間新規の役員で委嘱をされる。

- ・今年度で終了のメンバーより

（宮崎）協議会のメンバーに入っていたので、行事などでの動きが分かりやすかった。

会で話した内容を保護者に早めに知らせたが、今後もその流れの仕組みを作ってほしい。

（津野）2年間の委嘱を知らなかった。今後できることは、いつでも手伝うようにする。

5、来年度の予定

- ・令和6年度の学校運営協議会のお願い（全9回） 案

	予定	協議会	応援隊	夏祭り委員	運動会委員	地区長	PTA 関係役員
1	4月12日（金） ※教職員全員参加	○					
2	6月 7日（金）	○	○	○			
3	7月 5日（金） ※夏祭りに向けて草刈りも	○	○	○	○	○	
4	8月 2日（金）	○	○	○	○	○	○
5	9月 6日（金）	○	○		○	○	○
6	10月25日（金） ※要望書への希望聞く	○	○			○	○
7	11月22日（金） ※要望書の検討	○					
8	2月 7日（金） ※学校評価	○					
9	3月 7日（金）	○					

- ・働き方改革などと言われているため、回数を減らせるか会の中で考えてみたが、いろいろな行事のことを話したり、要望書を考えたり、学校評価をしたり、来年度につなげたりといろいろな内容について話をしているので、やはり来年度もこの9回実施をした方が良いということになった。

【その他】

- ・4月11日、12日（木・金）丸太ごいの着色。

丸太ごいを塗りたい人も参加してもらえるように、町内に声をかけるようにするよう、観光協会に声をかける。

- ・4月20日（土）こいのぼりの設置作業、5月18日は撤去作業である。

- ・中津川の学校林の確認に、村上会長と、竹内PTA 会長で行っていた。R6年度には木の周りの保護柵をのけにいきたい。落葉樹がたくさんあるので、葉が落ちてふかふかになっている。看板（以前村上会長が持ち帰ってくれているもの）を手直しして持っていくようにしたい。

6. アドバイザーより

【内田先生】

- ・協議会ができる前（16年前）から変わってきている。カヌーなどいろいろな経験をさせてもらった。
- ・米奥出身の子どもが大学に入学してきた。あんな力のある子どもに育ってきているとびっくりした。この学校だからこそ育ってきたのだと思った、行事が貴重な学習の機会だ。
- ・先程のやりとりを聞いていても、地域に力がついた、地域が変わってきたと感じた。働き方改革もあり、教育課程の時数のこともあると校長は悩んでいたが、「学校の実情によりけりでなんとでもできる」と、心強い会長の言葉であった。どういことができるか考えていこうといえる力が米奥にはある。このような大切な経験ができる。
- ・要望書は少しずつ実現している。子どもと共に地域も成長してきている。
- ・米奥小学校で様々な貴重な経験をさせてもらったお礼。

【門田 AD】

- 1, カヌーの指導をしてくれていた野田さんが亡くなった。池田十三生さんもなくなった。思いは一緒に続けてくれているだろう。凄い人たちに支えられてきた。
- 2, 働き方改革の教育のこと。教員が病休で休み始めたことをこの会でも論議する必要があったのではないか。心にひっかかっている。
- 3, できれば学校横の公園の広場に集落活動センターができてほしい。またそこに、楽童もできるようになってほしい。

7. 校長より

- ・今年も1年間、お世話になった。そのおかげで様々な行事ができ、子どもたちの力になった。お礼。
- ・県でも生活科、総合的な学習の時間の担当だったが、この学校は1年間通していろいろな行事や活動をしている。素晴らしい。
- ・卒業式の参加のお願い。
- ・文集「松葉の子」のことについて。頑張っているのを読んであげて、子どもたちにも声をかけてあげてほしい。

10. 次回の会合について

4月12日（金） 18：30～

- ・新しいメンバーに案内を配布します。